

令和5年2月末の犯罪発生状況

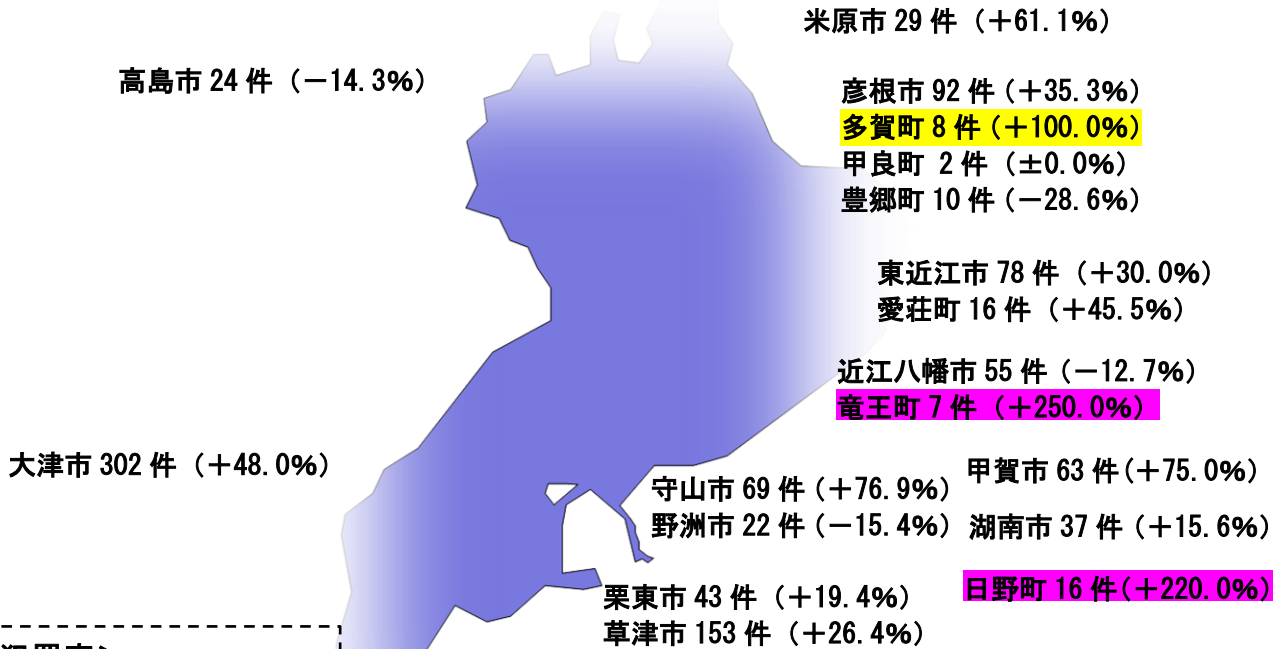


令和5年3月13日
(公社) 滋賀県防犯協会

県内の刑法犯認知総数 1,120件 (前年比+297件 +36.1%)

★ 滋賀県の犯罪増減率は、47都道府県中、ワースト6位

〈各市町の認知件数・前年比増減率〉



〈犯罪率〉

人口1万人当たりの刑法犯認知件数
県平均7.9件より高い市町

- ① 豊郷町 13.8件
 - ② 草津市 11.1件
 - ③ 多賀町 10.6件
 - ④ 大津市 8.8件
 - ⑤ 彦根市 8.2件
 - ⑥ 守山市 8.1件
- ※全国平均 7.8件

〈前年比・増加犯罪〉

(増加件数順6位まで)

- ① 自転車盗 199件 (+90件)
 - ② 詐欺 112件 (+39件)
 - ③ 暴行 70件 (+32件)
 - ④ 車上ねらい 55件 (+26件)
 - ⑤ 払出盗 20件 (+20件)
 - ⑥ オートバイ盗 21件 (+14件)
- ※窃盗犯 724件 (+230件)

〈多発犯罪〉 (30件以上)

- ① 自転車盗 199件 (+90件)
 - ② 万引き 179件 (-3件)
 - ③ 詐欺 112件 (+39件)
 - ④ 器物損壊 86件 (-5件)
 - ⑤ 暴行 70件 (+32件)
 - ⑥ 車上ねらい 55件 (+26件)
- ※非侵入窃盗 431件 (+102件)

特殊詐欺の発生

- ・ 2月中の発生は27件 (前年比+16件)、被害総額は約2,224万円 (前年比+約250万円)。
- ・ 高齢者(65歳以上)の被害は21件 (全体の77.8%)、約2,009万円 (全体の90.3%)
- ・ 手口内訳 預貯金詐欺13件、架空料金請求詐欺13件、オレオレ詐欺1件

だまし文句～こんな言葉に気を付けて～

- ◆キャッシュカードをだまし取る預貯金詐欺 (①取引銀行を聞き出す、②キャッシュカードをだまし取る)
市役所職員「過払いがある」「〇月頃に連絡したが折り返しなかったので電話をかけた」「口座番号、暗証番号を教えてください」⇒金融機関職員「セキュリティのないキャッシュカードでは振り込めない」「カードが無効になっている」「カードを交換する必要がある」⇒自宅に来た犯人にキャッシュカードをだまし取られる
- ◆架空料金請求詐欺 (①パソコン操作中、②SMS (メール))
パソコンから「警告音」が鳴り「ウイルスに感染」と表示⇒電話で「修理、解除には費用がかかる」「いくつかの保証機関を提示される」⇒期間に応じた金額の電子マネー、振込を要求される
SMS (メール)で「〇〇というサイトに登録されている」「振り込まれたお金は後日返金される」⇒電子マネー、振込による被害
電話やメールのお金の話は『詐欺』を疑って！一人で判断せず、警察や身近な人に相談してください！
- ◆滋賀県防犯協会では、AIを活用した特殊詐欺対策サービスの初期費用を半額補助します。みんなで安心な機能を利用して詐欺を撃退しましょう。